

所 属	農政部 畜産課		
担当(係)名	衛生防疫担当	内線	2872

新 家畜疾病の診断機能の強化による安定的な畜産経営の推進

1 事業費	29,600	(0→29,600)
	【財源内訳】	【主な使途】
	国庫 29,600	備品購入費 29,600

2 背景・現状

畜産農家は、消費者ニーズに対応した安全で安心できる畜産物の生産に努めているが、その一方では、高病原性鳥インフルエンザや牛海綿状脳症（BSE）、或いは農場に常在化する慢性疾病などが次々に問題化し、更なる飼養衛生管理の強化が求められている。

3 事業目的

安定的な畜産経営を支えるため、畜産経営に影響を及ぼす高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染性疾病に対する検査の効率化と診断機能の向上により、飼養衛生管理の指導を強化する。

4 事業概要

(1) ウイルス検査関連機器の整備

高病原性鳥インフルエンザ等ウイルス検査のための培養器、遺伝子検査機器、検査試料作成機器等

(2) 慢性疾病検査関連機器の整備

慢性疾病の農場内での汚染状況調査のための酵素免疫測定装置

(3) 高度バイオセキュリティ関連機器の整備

検査実施者への病原体の暴露を防止するための安全キャビネット

(款)6 農林水産業費 (項)2 畜産業費 (目)3 家畜保健衛生費
 (明細書事業名)○家畜保健衛生事業費
 家畜保健衛生所費